

磯の動物採集について

採集地：福井市鷹巣海岸

足羽中学校科学クラブ
(福山, 藤井, 吉田)

1 鷹巣海岸の地形

この海岸の、長所は岩が多くてその岩にくぼみが目立つことであった。玉じゃりが多くてカニが多くいそうだった。短所は沖の方の潮の流れがはやく、採集は磯の方でしかできなかった。沖にはガメ島があります。2日目はなみがひどかった。3年間ここへきているが、3年間の生物の増減について調べるのによかった。(1974年)

2 採集会の経過

3年間、ずうっと水はきれいだが岸の方がゴミがたまっている。

水にはいると岩につまずいた。ウニとりのきせつであまさんがいたため岩がうらにかやっていたが、海草に住む小さい生物は、あんがいとたくさんとれた。1mぐらいの岩のくぼみにムラサキウニがたくさんいたが、なかなかとれなかった。

又、玉じゃりの上の方にはヒライソガニがすんでいる。20cmぐらい玉じゃりをほるとでてくる。アカテガニは真水のながれる岩かげのわれめにいて夜になるとでてくる。

1晩に100匹位とれる。

オオヘビガイは、おもに岩の裏にいて一生動かない。

オオヘビガイのからの中には、小エビなどがすんでいる。

パフウニは岩の裏にいて岩をおこすとでてきてかんたんにとれる。

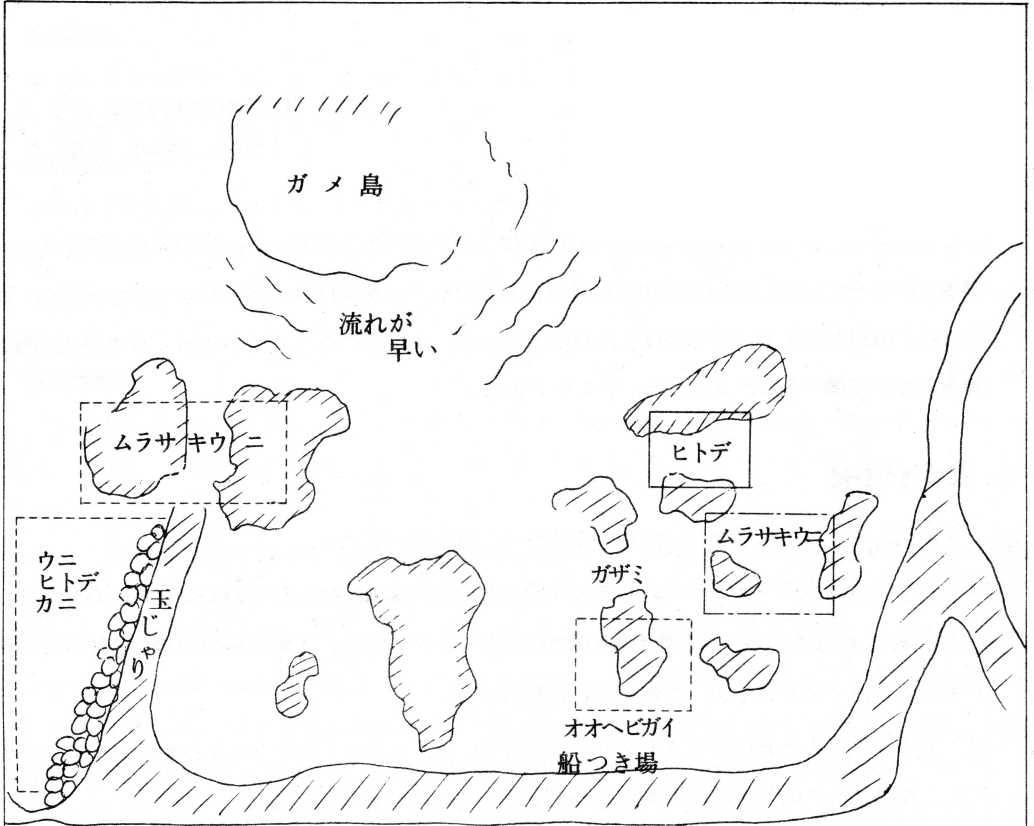
イソギンチャクでは、アサガオイソギンチャクがとれた。とろっとしてつかむとつぶれてしまう。

タマキビは、潮界面の下にいて海草などをたべている。

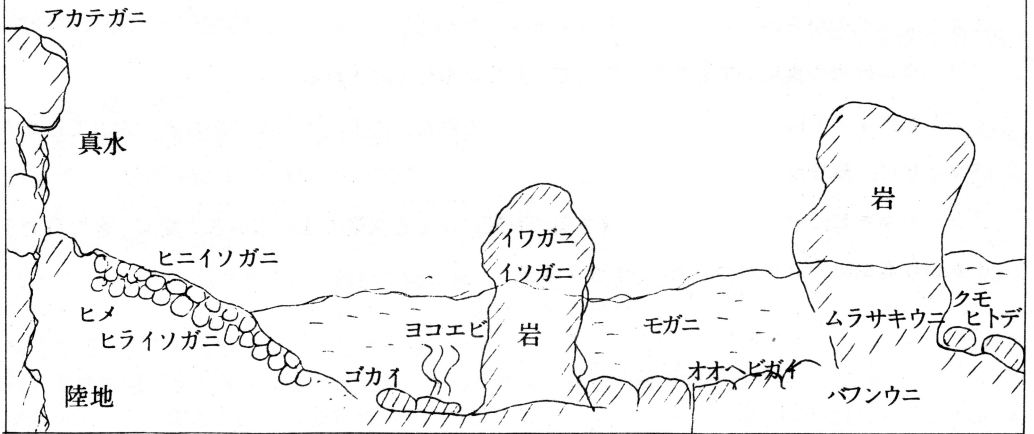
アラレタマキビは潮界面上にいて、満ち潮の時間になると次第に上にあがる大変ふしぎな貝です。

イカつり漁船のランプがついた。(1974)

たかす海岸地形（生物の分布図）



生物のすみ分け



1972～1974年鷹巣海産動物採集品の分布表

種 類 名	海藻の間	岩と岩の間	岩 の 裏	そ の 他
ウミズムシ	○			岩の表面にべったりと広がってつく
ウロコムシ	○			
アカイタボヤ		◎		
イソユメムシ	○			
ウノアシ			○	
クマノアシツキ			○	岩の表面にへばりつく
イドテア		○		
イシゴロモ		○	○	
イソカイメン		○		
ムラサキカイメン		○		
カメノテ				海岸すれすれの岩のわれ目に付着動かない 岩の上や陸上に多い
フナムシ				
シリス			○	岩の表面一帯に白くつつく
セルクラ		○	○	
ウズマキゴカイ		○	○	
オフェリアゴカイ		①		イシゴロモオオヘビガイの中など わり合いに深いところにいる
ガンセキフサゴカイ		①		
ゴカイ	○	○	○	
テツイロイソギンチャク		○	○	
ウメボシイソギンチャク		○		
ヨロイイソギンチャク			○	割合小さいのが多くかくれている 多数
ウミセミ	○	○	○	
ワレカラ	○	○		
ヨコエビ	○	○		
ウミナナフシ	○			
ホンヤドカリ	○	○		貝の中にいる 貝の中にいる 貝の中にいる 海藻に産卵する
ヤドカリ		○		
トコヤドカリ?		○		
アメフラシ	○	○		
シロウミウシ	○			
アオウミウシ	①			
ムラサキウニ		◎		

種 類 名	海草の間	岩と岩の間	岩 の 裏	そ の 他
バフンウニ マナマコ ヒトデ			◎ ○ ◎	多数 小さいのがとれた
イトマキヒトデ ヌノメイトマキ トゲクモヒトデ クモヒトデ ヤツデヒトデ	◎ ○ ○	 ○ ◎ ⊗	◎ ◎ ◎ ⊗	岩の裏は子が多い
ヒメクモヒトデ ヒトエガイ カニモリガイ カモガイ カリガネエガイ	○ 	○ ○ ○ ○ ◎	 ○ ⊗ ○	
エガイ アラレタマキビ タマキビ パティラ ムギガイ	○ ◎ ◎ ○	 ○	 ◎	
ヨメガガサ ベッコウカサガイ アンテリガイ? タモトガイ フデガイ	 ⊗	◎ ⊗ ⊗ 	 ○	多数潮間帯海面すれすれに多い
イシモリガイ コシダカガンガラ レイシ インダタミ イボニシ		 ○ ○ ◎ ◎	○ 	岸の浅いところに多い 岸の浅いところに多い
トコブシ サザエ ツノナガコブシ ウスヒザラガイ ヒザラガイ		○ ◎ ○ ⊗ ○	 ◎ 	大型は、波のしぶきがかかるところにもいる
イソスジエビ				オオヘビガのからの中にかくれている

種 類 名	海草の間	岩と岩の間	岩 の 裏	そ の 他
フタミゾテッポウエビ イワガニ イソガニ ガザミ イボトゲガニ	○	○ ○ ○		水中を泳ぎまわる
オオギガニ トガリオオギガニ ヤワラガニ ツノダシヤワラガニ ヒメソバガラガニ			○ ○ ○	オオヘビガイの貝の中にかくれる " いろいろの間にかくれてすむ 岩の裏にぴったりくっついている イシゴロモの中にいる
フタバベニツケガニ ヨツバモガニ ヨツバモドキ トラノオガニ フタバベニツケガニ	⊗ ① ① ① ⊗	○		
イソカニダマジ アカテガニ カジカ イソハゼ キヌカジカ メジナ	○	○ ○ ○	◎	陸上にすむ夕方になると岸にも多い 岩の上をほうようにして泳ぐ 岩の上をほうようにして泳ぐ 海そう岩の間を群をなして泳ぐ

1973年に新しくとれたもの

アカウニ クロホシムシ アオガイ ヤスリヒザラガイ ヒトエカンザシ		○ ○ ○ ○	○ ○ ○	ムラサキウニよりやや深いところ 数は少ない
ミズクラゲ アサガオクラゲ アゴハゼ オトメガサ	○	○	○	水中をただよう

1974年に新しくとれたもの

種 類 名	海草の中	岩と岩の間	岩の裏	そ の 他
コンダカガンガラ	○			
ヒゼンツクシガイ	○			
タテホシムシ	○			
ブツエビホソムシ?	○			
コブコケムシ	○			
ウミセミ	○			
ホムシの一種?	○			
ウミグモ	○			
ウスヒラムシ	○			
ヒライソガニ				玉じゃりの上にいる
ツノダシヤワラガニ	○	○		
ヒメソバガラガニ	○			
ヒゲヒザラガイ				岩の上にいる
スガイ				砂の中にいる
カサガイ				岩の上にいる
クボガイ				"
ヒメクボガイ				"
チグサガイ				"
イッカクガイ	○			
ヒザラガイ				岩の上にいる
ヒトデ				"
トゲゴカイ	○			砂の中
カンザシゴカイ	○			
フサゴカイ	○			
アカイタボヤ				岩の上にくっついている
ウミソウメン	○			
クロヘリアメフラン	○			
ムラサキカイメン				岩の上にくっついている
カイメン				"

種名には聞き違いによる誤記が若干あるようである。

(編集者付記)